



TEL 0766-251-5555  
FAX 0766-251-5500  
E-mail info@kishi-shouten.com

平成十九年八月二十日  
〒九三三〇八〇  
高岡市問屋町四十  
有限会社 沖商店発  
2019.8.20

いつもお世話になりありがとうございます。

『人は何の為にこの世の中へ生まれて来たのでしょうか』『人生の本来の目的は何なのでしょう』ということをご皆様に一緒に考え、意見を交換し相つて、共に研鑽を深めて行きたい。そんな思いで本通信をお届けしている次第です。どうか忌憚の無いご意見をお寄せくださいませ。

一 参議院議員選挙から考えさせられること

七月二十九日投票の参議院議員選挙は民主党大勝・自民党惨敗に終わりました。安倍首相をはじめ政府自民党側はこの惨敗を反省して、「政治資金規制法」について「事務費の計上に5万円以下の領収書の添付を必要としない」と主張していたのを「1円以上から添付する」ように変更しました（一部ではまだ未練がましく「1万円以下不要」と主張している者もいます）。

国会議員にはその任務の遂行上いゝるの特典が与えられています。それが高じて「自分らは特権を与えられた人間で、一般社会で当然しなければならぬことでもないことでも我々はしてもよい」と考えています。ですから、私たち一般社会人には当然、常識と思われる理解できないこの領収書問題でも平気で「5万円以下の領収書の添付は必要ない」と言うのです。

今、戦いすんで惨敗し、自分らの驕慢にやっとなつたのです。でも、この領収書問題は彼らの狂った考え方全体から言えば極小なものです。もっと根本的な大きな間違いを平気で犯しています。人間の常識を逸脱した、私たちとは次元の異なるものと考え方で、物事を処理し行動しているのです。

大体、議員の政治活動になぜ金が掛かるのでしょうか。国家全体の問題に必要な費用は国から出すべきです、実際そうしています。では、議員の政治活動に金が要するというは何でしょうか。大方は支持者への平素からの活動報告を兼ねた宣伝費用でしょう。

「政見報告会」や広報誌の発行などに費用が掛かるのはよく理解できます。でもそれは自分の報酬内で賄い、他人に依頼するものではありません。また、一生懸命務めていれば自ずとその活躍は認められるはずで、金を使わなければ勝てないという選挙より立候補者の議員としての資質を重んじた選出方法に依るべきだと思えます。

また、それを諦め、「人間に欲がある限り、政治に金が掛かるのは当然」と言うならそれも一方法、いつそのこと、一昔の日本の選挙制度のように、何の規制も無く自由に金をかけてやらせればいいと思えます。即ち、財産のあるものどうしがその財力にものを言わせて選挙に出馬し、財力の勝る者が勝つ、その結果、財を尽くし切つて没落した名家・旧家は、昔は数知れずありました。このような財力を量りとした戦いに徹すれば、それはそれで一つの選択方法だと思えます。但しその際には、規定・法律と司法を強化して、選挙戦後、当選者がその立場を利用して金儲けを企むと言うことを厳重に見張り処罰するシステムを確立しなければなりません（それが確立されていれば現在の国会議員は全員有罪ということになるでしょう）。

国会議員の皆様方に申し上げます。  
派閥の親分格の方々へ。

一体全体、「政治献金」とは何事ですか。体裁のいい「賄賂」そのものには変わりありませんか。それを「政治活動には金が必要」などと言つて金を集める。政治活動とは、貴方の政治勢力（自分）を増やす資金ですか。「政治献金」と称して集めた金を同志の議員に撒き、受け取った者を自分にし、貴方の政界での発言力を増すためですか。そして多数を頼み「政治献金」をした者へ有利な法律を通す。それで「政治献金」をした者へ恩返しする（否、次の上納金の資金源を与える）。それが「政治活動」ですかね。そのやりかたはヤクザの親分ではないですか。貴方は一国会議員です。

党や派閥に加わつた子分格の方々へ  
親分から前記のような汚い金を貰い、自分を国会議員にしてくれた民衆の意を蔑ろにし、大事な国会においては自分の意見を殺し、親分の言う通り、賛成する。これではいけないと思つても、現在の自分の立場や利益を考えると、当初、国会議員に立候補した清らかな青雲の志も濁り、どつぱり現在の安座に満足していませんか。また、二言目には「国民」と

言われますが、「国民」というのは日本全国民のことであり、貴方を支持した一部の民衆のことではありません。あだやおろそかで「国民は」などと言わないでください。正確には「私の支持者は」と言つてください。貴方は貴方、貴方の意見を支持して応援してくれる民衆の心を他人に売らないで自分の意見を主張して欲しいと願います（党ならびに研究会・勉強会などと称する派閥会からの補助金・研究費などと称するお金を受け取らない）。できますか。それとも「政治献金」の美名の下に集めたお金を、選挙地盤の地元の選挙民にばら撒いて票を確保するのですか。そうしなければ票の確保が出来ませんか。恥ずかしいと思いませんか。自分の国家に対する奉仕心・情熱にそんなに自信がありませんか。金や物で票を買うのは止めましょう。自分の政治事務所を経営までごまかして何でそこまでするのですか。

重ねてお願いします。元々貴方が日本国全体のために役立ちたいと発心した初心・清心を思い出し、日本国全体のことを考え、何にも束縛されないため何処からも資金を貰わずに貴方の意見を述べて欲しいと思えます。

選挙民の皆様方にお願ひ申し上げます。  
今日の日本を担つてる国会議員は二世・三世議員が多く居て、そんな彼らの基盤は本人の資質より、親・祖父からの選挙地盤における保利己団体の代表と言ふべき、お坊ちやま議員達です。即ち、自分たちが苦勞して築いて来た組織団体（政治力を利用して金を儲け、その金を基金として自分たちが送り出した国会議員の勢力拡大を図り、その政治力でまた金を儲けると言ふ、「金儲けと政治力」の相互補助サイクル関係の安定・維持を図る団体）と、世間の苦勞を経験したことが無いのに、周りの者におだてられ政治家を目指した毛並みの良い家系（？）の子供や孫とで形成する一営利組織体なのです。したがつて、国民のことより自分と支持組織のことが優先です。

私たち一般社会の常識人とは次元の異なる考え方の、こんなお坊ちやま議員達の政権争奪ごっこに付き合はされ、一喜一憂している貴方が情けないと思いませんか。と言つて「そう言うお前は何をしたい」と言われそうですが、私も私一人では如何にもならず、この腹立たしい現状に対する鬱憤晴らしにこのような記事を発刊し、併せて皆様のご意見をお伺いしながら、改革ムードの盛上げの一助にならな

二 安倍内閣続投について

先の参議院議員選挙の大敗を受けて、安倍首相の引責辞任が取り沙汰されていますが、私は、辞任すべきではないと思つています。それは、安倍首相が有能だからというわけではありません。国会は立法の府であり内閣は行政の府であります。選挙の敗北責任と改革の遂行は別問題です。前的小泉内閣の時に計画された改革が未だ何も実現していないのに、途中でリーダーが交代するのは、方針の変更にもなり、またもや族議員と官僚の天国堅持の日本に逆戻りしかねません。もし辞任するならば、郵政民営化や社会保険庁の改正をはじめとするいろんな改革がある程度確立した後にしてほしいと思つています。役人の天下りも絶対廃止すべきです。役人は一度手にした権限を離そうとしません。それを改革しようとしている小泉・安倍路線を曲げることには絶対反対です。民主党をはじめとする野党の議員さんたちも政権争奪より官僚肅清に全力を挙げるべきだと思つています。

ついでにもうひとつ、如何しても実現して欲しいことがあります。それは「首相公選」です。現在は国民の代弁者である議員によって首相・内閣総理大臣を選んでいます。そこに一般国民の意思に反した議員個人の欲と思惑が入り込み、国民の真意が曲げられ濁らされて、行政に反映されないのです。小泉首相も提唱して遂に実現しませんでした。国民が全員で直接内閣総理大臣を選ば「首相公選」を実現して欲しいです。（役人と同様、自分の大きな権利がひとつ無くなるのですから議員さんは心の中では反対でしょうけれど）それは口では裏腹に、本当に国民のことを考えているとは言えないのですが）

そして、首相（安倍首相のことではなく、その後公選で選ばれた首相）には、国会議員には何の慮りもなく、唯々、国民の言うことのみ耳を傾けて、断固とした行政を推し進めて欲しいと思つています。

これ等の改革は困難を極めることでしょう。役人の反対。議員の反対。利に反する勢力はこぞつて抵抗・反対するでしょう。自己を擲つて、命を懸けてこれに立ち向かつて頂きたい。

そしてこれ等の改革を成し遂げた後、青史に名を残し潔く職を辞して頂ければ、本人の為はもとより、本当に日本国民の為になつたと言えましょう。

個人メール E-mail Okiz2525@kishi-shouten.com  
有限会社 沖商店 代表取締役 沖昌弘